

キャンドル・ファイア

キャンドルのほのかな明かりを前にして、仲間とともに歌い楽しむ時間は、束の間のやすらぎを与えてくれます。また、室内プログラムなので天候にも左右されず、雨天時のキャンプファイアの代替プログラムとしても有効です。

対 象 : 子どもから大人まで誰でも

実施人数 : 制限なし(ただし各会場の規模によります)

150名を越えると、肉声では聞こえにくくなります。

所要時間 : 45分～1時間30分

あまり長時間になると集中力がなくなります。

場 所 : [青少年の家] 体育館(200名)

研修室(30～50名)

[キャンプ場] 管理棟ホール(100名)

準 備 物 : [センターで用意しているもの]

燭台、トーチ(点火用ろうそく)

カセットデッキ(台数に限りがあります)

[個人(団体)で用意していただくもの]

ろうそく(小) アルミホイル

個人で手持ちを計画される場合に限りです

役 割 : [キャンドルチーフ(営火長)] 1名

始まりや終わりの言葉、点火や分火などの役割を務めます。団体の代表者が担当するとよいでしょう。

[エールマスター(司会者)] 1名

ファイアの司会、進行役を務めます。

[キャンドルキャリアー(火の神)] 1～数名

トーチを運んだり点火をします。内容に合わせて呼び名をつけましょう。

[プログラムリーダー] 2～3名

エールマスターを補助し、ゲームや歌で全体の雰囲気を盛り上げます

いずれの役割も依頼があれば、センターのスタッフがお手伝いします。

そ の 他 : みんなでキャンドルファイアを盛り上げるように心がけましょう。



【燭台】